

会長主題

「クラブの定期点検」～活動しやすいクラブでメンバーの心身も健やかに～

クラブ設立時の25年前に比べ、携帯電話やメールなどの通信手段、インターネットや SNS などの情報発信手段が随分と発達しました。その結果あらゆることへのスピードアップが要求され、社会全体が慌ただしくなったと感じています。そして様々なニーズに対応するため働き方も多様化、サービス業をはじめとするシフト制勤務や土日出勤も珍しくありません。さらに共働きも増え、働く女性たちは勤務中の子どもの預け先を探すのに奮闘しています。一昔前よりスピードアップした社会の中、毎月2回の例会を「出席率100%目指して」続けるとしたら、この先メンバーは増えないのではと心配しています。さらに最近では学童キャンプのように、従来のYMCA会員だけでなく多方面からのYMCA利用者が増えたことによりスタッフも対応に追われ、今後ますますワイズメンのサポートが必要となるでしょう。YMCAの行事に参加しつつ、現状月2回例会を皆出席でこなせるメンバーは何人いるのでしょうか…。そのような思いがあり、今年の主題を「クラブの定期点検」としました。設立から25年、今後もクラブを継続するために、時の流れに合わせてメンテナンスを行なうことで、参加しやすく生き生きとしたクラブへシフトしていきます。そのための活動を1年間かけてみなさんと考えていきたいと思っておりますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

事業計画

- ・例会を月1回（毎月第3火曜日19：00～）、役員会は同日18：30～からにします。
- ・卓話は特別例会とし、11月と3月の第二火曜日に開催する予定です。
ドライバーを中心に早めの企画をし、クラブ外にも積極的に声掛けしましょう。
- ・例会を減らした分、YMCAや中部の行事に積極的に参加しましょう。
- ・今までのデータ、資料の整理をしたいと思います。「資料がない、〇〇さんに聞かないとわからない。」などと困らないよう、資料庫的なものをクラウド上で共有してはどうでしょうか。例えば、Googleドライブで資料を保管管理、Googleフォトで活動記録写真の管理ができれば便利だと思います。急にはできないので、とりあえず立ち上げだけでも試験的に行ない、「クラブ運営の見える化」を行ないたいと思います。
- ・Facebookの活用ができればと思っています。今は私個人で登録したページがありますが、メンバー誰もが管理できるように新しくページを立ち上げられたらというのが願いです。
- ・クラブリーフレットを作成します。第1回目の話し合いは8月の例会で行ないます。
- ・ファンド作りを考えます。まずは仲田夏祭りの竹細工から。
- ・継続は力なり。東北支援やリーダー支援はグランパスクラブ活動の柱です。
積極的に区や部にアピールしましょう。
- ・名古屋YMCA OB・OG会「花」を何らかのかたちでサポートしたいと思います。
立ち上げ当初は資金が必要、Yサ・ユース事業資金申請もひとつの手です。